

歯科材料5 歯科用接着充填材料
管理医療機器 密着型義歯床安定用糊材
JMDNコード：16388020
販売名：タフグリップピンクA

タフグリップ

ピンクA

クッション
ピンク

特 徴

1. ガタついた入れ歯と歯ぐきのすき間を埋めて、吸着力で長時間※安定します。※当社製品（タフグリップクリーム）との比較
2. 食事をしても口の中で溶け出しません 3. 一度つけると洗って2～3日使える長持ちタイプです
4. 適度なクッション性により、歯ぐきへの衝撃を和らげ、固いものが食べやすくなります
5. タフグリップをつけたまま、入れ歯洗浄剤「タフデント」で入れ歯を洗うことができます

禁忌・禁止

- 次の人は使用しないこと 1. 本品又はアルコールによる過敏症状（発疹・発赤、かゆみ、はれ等）を起こしたことがある人
2. 入れ歯が直接ふれるところに荒れ、痛み、傷、はれ等の症状のある人 3. 食べ物等の飲み込みが困難な人（喉に詰まる恐れがある）

形状・構造及び原理等

〔成分〕酢酸ビニル樹脂、アンモニオアルキルメタクリレートコポリマー、無水エタノール、赤色 102 号アルミニウムレーキ、精製水（アルコール含有）〔形状〕酢酸ビニル樹脂を主材とする赤色半透明の粘着性ペースト状物質〔原理〕入れ歯と口腔粘膜との空隙を埋め、陰圧により維持させる〔品目仕様〕密着強さ：5kPa 以上、pH 値：4～10

使用目的

義歯の安定

使用方法

1. 使用方法

- ①入れ歯をよく洗い、水分をふき取る ②適量の薬剤を入れ歯の歯ぐきが当たる部分に数箇所塗布し、押し広げる
- ③入れ歯をはめて数回かみしめ、固定させる（詳しくは裏面をご覧ください）

2. 使用可能な入れ歯の材質、種類

○：使用可能 ×：使用不可

入れ歯の材質		入れ歯の種類		
プラスチック床	金属床	総入れ歯	部分入れ歯	ブリッジ、さし歯
○	×	○	○	×

〔使用方法に関する注意〕

1. 本品をつけ替えなしに、3日を越えて使用しないこと（菌の繁殖等、口腔衛生上良くないことがある。また、はがれにくくなる）
2. 使用中又は使用後に注意すること
 - ①口の中に刺激を感じる場合は、水で軽くすすいでから使用すること。なお、水で流しても強い刺激が残る場合には、使用を中止すること
 - ②本品をつけた入れ歯は必ず就寝時にはずすこと
 - ③本品をつけたまま入れ歯を乾燥させないこと。入れ歯をはずしたら、必ず水又はぬるま湯に浸しておくこと（固まってはがれにくくなったり、はがれなくなることがある）
 - ④本品を取りかえる際、入れ歯に残って取れにくい場合は、ぬるま湯にしばらくつけた後、はがすこと。それでもはがしにくい場合は、アルコールを水で2倍に薄めて拭き取ること。なお、入れ歯が変形又は破損することがあるので、直接アルコールの中へつけて洗浄することは避けること。アルコールを使用するときは火気に注意すること

使用上の注意

1. 長期連用しないこと。連用する場合には歯科医師に相談すること（歯ぐきがやせる、噛み合わせが悪くなる可能性がある）
2. 本品の使用中止又は使用後に発疹・発赤、かゆみ、はれ等の症状が現れた場合は、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師又は薬剤師に相談すること 3. 歯ぐきがやせる等により不適合になった入れ歯を本品で安定させるのは一時的な場合とし、できるだけ早く歯科医師に入れ歯の調整を相談すること

保管方法

1. 小児の手の届かない所に保管すること
2. 火気のそばを避け、直射日光の当たらない涼しい所に、キャップをしっかりとめて保管すること

製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等

製造販売元 仙台小林製薬株式会社 発売元 小林製薬株式会社
〒981-3408 宮城県黒川郡大和町松坂平4-3 〒541-0045 大阪市中央区道修町4-4-10

小林製薬 お客様相談室

0120-5884-05
9:00～17:00（土・日・祝日を除く）

- ・歯ぐきがやせる等により不適合になった入れ歯を本品で安定させるのは一時的な場合とすること
- ・本品の長期連用はさけること ・定期的に歯科医師の診察を受け、必要な場合は入れ歯の調整を行うこと

（裏面に続く）

上手に 使うためのコツ

本品は、粘着力で入れ歯をくっつける製品ではなく、
入れ歯と歯ぐきのすき間を埋め、吸着させて固定する
安定剤です。本品は接着剤ではありません

① 入れ歯の準備

入れ歯をよく洗い、水分をふき取る

●汚れや水分が残っていると薬剤が付きにくくなります



② 薬剤をつけて押し広げる

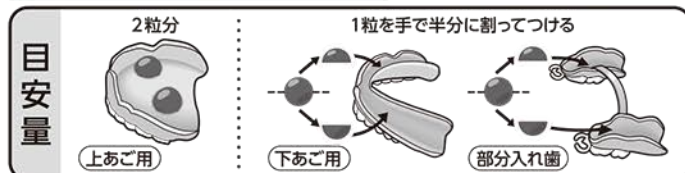
薬剤をパチンコ玉くらいの
大きさに出す



床全体に指でムラなく押し広げる



※指にくっつく場合は指先を濡らす



③ 型取りをする

歯ぐきの形に合わせるために、一旦入れ歯を
つけて、歯ぐきと入れ歯のすき間がなくなる
ようにぐ〜っと噛みしめる

●強く噛みしめることができない場合は、入れ歯を
指で、ぐ〜っと押してください

歯ぐきと入れ歯のすき間が埋まることで、フィット感が増して安定します
薬剤が安定するまで、熱いもの、固いものはお控えください

(1時間程度あけることをおすすめします)



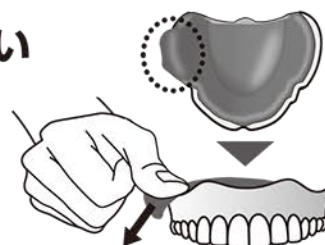
■フィットしていないと感じたら

ムラなく塗り広げられているか確認してください (ポイント!)を確認

■使いながら、ご自分の適量を見つけてください

●使い始めは、噛みしめ後に薬剤がはみ出ることがあります
その場合は、入れ歯をはずし、指で押し切り取ってください

安定しない場合は、弊社お客様相談室 (0120-5884-05) まで
ご相談ください



■薬剤をはがすとき

使用後、薬剤を入れ歯からはがしにくいときは、入れ歯全体を約40℃のぬるま湯に
つけてやわらかくしてから、ゆっくりめくるようにはがしてください

■快適に使用していただくために

1. チューブから出しにくいときは、キャップをしめたまま、約40℃のぬるま湯につけておくとやわらかくなり、出しやすくなります
2. アルコール臭が気になる方は、型取りが終わった後に水又はぬるま湯で軽くすすいでください
3. 本品を2〜3日使う場合は、はめるときによく洗ってください

使用後は、キャップをしっかりしめてください。キャップがゆるいとアルコールが揮発して固くなります
本品をつけ替えなしに、3日を越えて使用しないこと